

第76回 国民体育大会冬季大会

成績概要

第76回国民体育大会冬季大会は、1月27日～1月31日の期間で愛知県及び岐阜県においてスケート競技会、アイスホッケー競技会が開催されました。

スケート競技会では、各種目ともに奮闘し、昨年を上回る天皇杯1位、皇后杯2位となりました。

また、アイスホッケー競技会では、成年・少年共に優勝を飾り、成年は大会5連覇、少年は大会18連覇を達成いたしました。

この度の大会においては、新型コロナウイルス感染症対策として、参加選手団に対し開催前後2週間の体調管理が義務付けられており、北海道選手団においてもPCR簡易キットによる検査など万全の体制を取り、体調不良者を出すことなく無事終了いたしました。

緊急事態宣言の対象地域での開催となりましたが、安全に大会が実施できるよう感染対策に尽力された開催県の皆様やボランティアスタッフの皆様、選手の体調管理や安全対策にご協力いただきました監督・コーチ・スタッフの皆様々に心から感謝いたします。

また、2月18日～2月21日に秋田県で開催する予定であったスキー競技会については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止等に伴い中止となりました。



表彰式



スピードスケート



アイスホッケー



フィギュアスケート

ショートトラック

冬季大会総合成績(参加点含む)

競技名	男女総合成績(天皇杯)					女子総合成績(皇后杯)				
	76回順位	得点	75回順位	得点	前回比	76回順位	得点	75回順位	得点	前回比
スケート	1位	203.0	2位	193.0	10.0	2位	100.0	3位	70.0	30.0
アイスホッケー	1位	90.0	1位	90.0	0.0					
スキー			1位	161.5	△161.5			2位	48.0	△48.0
冬季合計	1位	293.0	1位	444.5	△151.5	2位	100.0	2位	118.0	△18.0

第76回 国民体育大会冬季大会 北海道選手団入賞者一覧

(敬称略)

スケート・アイスホッケー競技会 (令和3年1月27日～1月31日: 愛知県、岐阜県)

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
スピードスケート	成年男子	500m	4位	大和田 司	(株)北海道ちぬやファーム
		500m	5位	大島 颯己	日本大学(白樺学園高等学校)
		1000m	3位	中村 隼人	おおさかスポーツ
		1500m	8位	中村 颯太	(株)ロジネットジャパン
		5000m	1位	中村 颯太	(株)ロジネットジャパン
		2000mR	4位	堀川 翼	専修大学(白樺学園高等学校)
	成年女子	500m	1位	宇佐見鈴音	日本体育大学(北海道帯広農業高等学校)
		500m	2位	桑原 僚己	大東文化大学(北海道池田高等学校)
		1000m	3位	宇佐見鈴音	日本体育大学(北海道帯広農業高等学校)
		1000m	8位	林 海玖	大東文化大学(北海道帯広農業高等学校)
	少年男子	2000mR	1位	北海道選抜	
		500m	1位	山本 悠乃	白樺学園高等学校
		500m	2位	桐木 風詩	北海道帯広三条高等学校
		1000m	1位	時安 清貴	北海道帯広三条高等学校
		1500m	3位	所 岳澄	北海道池田高等学校
		1500m	4位	時安 清貴	北海道帯広三条高等学校

競技名	種別	種目	順位	氏名	所属
スピードスケート	少年男子	5000m	3位	菊池 健太	白樺学園高等学校
		5000m	6位	谷垣 優斗	白樺学園高等学校
		10000m	1位	菊池 健太	白樺学園高等学校
		10000m	2位	齊藤 幸哉	北海道帯広三条高等学校
	少年女子	2000mR	1位	北海道選抜	
		500m	2位	清水 彩花	駒澤大学附属小牧高等学校
		1000m	2位	水戸 咲良	北海道帯広三条高等学校
		1500m	3位	小野寺日菜	北海道帯広南商業高等学校
		1500m	1位	堀川 桃香	白樺学園高等学校
		3000m	1位	堀川 桃香	白樺学園高等学校
フィギュアスケート	成年女子	2000mR	5位	前田 梓	白樺学園高等学校
		2000mR	1位	北海道選抜	
ショートトラック	成年女子		7位	加藤 花怜	北海学園大学
				海津あすか	東洋大学(武修館高等学校)
アイスホッケー	成年男子	3000mR	3位	北海道選抜	
	少年男子		1位	北海道選抜	

令和2年度

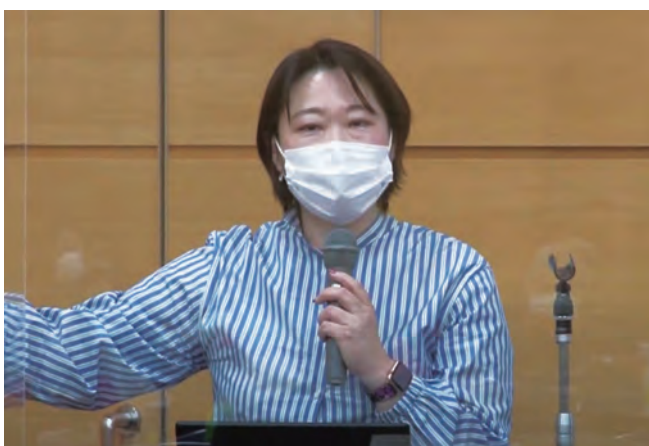
指定指導者研修会 兼 北海道スポーツ指導者研修会

本研修会は、北海道内のスポーツ指導者のより一層の資質・指導力の向上を図ることなどを目的として、11月8日(日)に北海道立総合体育センターにて開催し、北海道スポーツ協会指定強化指導者や道内の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者など全道から63名が参加しました。

講演Ⅰでは、エスポラーダ北海道ゼネラルマネージャーの小野寺隆彦氏をお招きし「選手・指導者の育成とは？」と題し、ジュニア世代からの選手育成方法や監督退任にあたって後継者選びで重要視した点や苦悩など実体験を交えて幅広いお話をいただきました。



小野寺隆彦氏



塚本容子教授

講演Ⅱでは、北海道医療大学の塚本容子教授に講師を務めていただき「スポーツ指導時の感染対策」について、新型コロナウイルス感染症の感染経路や感染対策など基本的なポイントを押さえたうえで、スポーツ活動時の感染リスクの考え方と対策、注意点についてお話をいただきました。

参加された方々からは各競技の実情を踏まえた数多くの質問があり、非常に充実した研修会になりました。



第76回 国民体育大会(三重とこわか国体)

大会スローガン 「ときめいて人 かがやいて未来」

期日

令和3年9月4日(土)～14日(火)(会期前:水泳、体操、レスリング)

令和3年9月18日(土)～20日(月)(会期前:柔道)

令和3年9月25日(土)～10月5日(火)(本会期:陸上競技他32競技、特別競技 高校野球)

会場

三重県津市他13市5町

三重とこわか国体

第76回国民体育大会

ときめいて人 かがやいて未来 2021



北海道スポーツ協会へのご支援ありがとうございます

(令和3年3月現在)

令和2年度 寄附者名簿一覧

(順不同・敬称略)

【特別寄附】 ホクレン農業協同組合連合会
株式会社 北洋銀行／取締役頭取 安田光春

【一般寄附金：企業・団体】

十勝体育団体協議会／会長 細川 吉博
医療法人社団道修会森歯科医院／理事長 森 修二
一般社団法人札幌ゴルフ倶楽部／理事長 太田 三夫
税理士法人さくら総合会計／代表社員 庵原 史章
道央情報サービス協同組合／理事長 小野 徹

エス・バイ・エス事業協同組合／理事長 橋井 洋一
株式会社さくら総合M&Aセンター／代表取締役 庵原 史章
株式会社パワーコンサル／代表取締役 木戸 善幸
豊平商店街振興組合／理事長 山田 文男
(上記以外に1社からご寄附をいただいております。)

【一般寄附金：個人】

畑 中 弘 | 松岡 憲二 | 津軽 敦志 | 山口 淳一 |
北村 優明 | 田尻 稲雄 | 村木 重夫 | (上記以外に16名の方からご寄附をいただいております。)

令和2年度 道スポ協広告協賛社一覧

(敬称略)

企業名 ■ ミズノ株式会社北日本支社北海道営業所 ■ 日本管財株式会社北海道支店 ■ ホクレン農業協同組合連合会
■ 公益財団法人スポーツ安全協会北海道支部 ■ 株式会社オリジナルHOTTa

令和2年度 Sports for All 推進費付き自動販売機設置先一覧

(敬称略)

設置市町村

札幌市 札幌清田高等学校
札幌市 ミズノ株式会社北日本支社 北海道営業所
札幌市 株式会社 竹原鉄工所
札幌市 株式会社 HBA
札幌市 札幌国際大学
札幌市 ホテル 新東(ロビー)
札幌市 ホテル 新東(自販機コーナー)
札幌市 株式会社 ヱィクレオ
札幌市 NPO法人 北海道ベースボールクラブ(ホーネット室内練習場)
札幌市 一般社団法人北海道歯科医師会館
札幌市 北海学園大学 第2体育館
札幌市 北海学園大学 清田グラウンド
札幌市 北海商科大学 2号館

設置市町村

札幌市 札幌青葉鍼灸柔整専門学校
札幌市 北海道歯科衛生士専門学校
北広島市 星槎道都大学
恵庭市 株式会社 ボックス恵庭店
江別市 北翔大学
当別町 当別町立総合体育館
七飯町 大中山地域体育館
岩内町 岩内町役場
岩内町 岩内町民体育館
泊村 泊村公民館
泊村 泊村アイスセンター
旭川市 旭川東豊スポーツクラブ(重原整骨院永山)
旭川市 旭川東豊スポーツクラブ(重原整骨院東光)

設置市町村

旭川市 末広ふれあいスポーツクラブ(地域活動センター)
深川市 深川カントリー倶楽部
士別市 士別市陸上競技場
士別市 士別市南郷市民プール
富良野市 富良野市文化会館
奈井江町 新奈井江カントリークラブ
大空町 東藻琴B&G海洋センター
斜里町 斜里町B&G海洋センター
白糠町 北海道社会福祉事業団 白糠学園
岩見沢市 岩見沢市総合体育館
様似町 様似町スポーツセンター
様似町 様似町観音山スポーツ公園

令和2年度 スポーツ応援米インナー販売協力団体一覧

(敬称略)

企業名 ■ 新冠町スポーツ協会 ■ 当麻町スポーツ協会 ■ 北海道フェンシング協会 ■ 小清水町スポーツ少年団協議会
■ 苫前町体育協会

寄附金の募集案内

北海道スポーツ協会は、スポーツ推進に関する事業を行い、スポーツを振興して、道民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図ることを目的に活動しております。この目的を達成するために多くの皆様方からのご寄附をお願いいたします。
また、本会は平成29年4月6日より「税額控除」の対象団体となることができました。本会の活動へご賛同いただき、ご寄附を賜りました皆様へ厚くお礼申し上げます。

寄附金の金額 ● 一般寄附金：3,000円以上 ● 特別寄附金：100,000円以上

寄附金の申込 北海道スポーツ協会ホームページより、「寄附金申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、FAX、メール、郵便等でお送りください。

寄附金の送金 銀行振込、現金封筒で郵送、現金持参でお願いいたします。

● 銀行名：北海道銀行豊平支店 ● 口座番号：普通預金 0307402
● 口座名義：公益財団法人北海道スポーツ協会 会長 堀 達也

※北海道銀行本支店から、本会指定の専用振込用紙(ダウンロード)にて納付の場合は振込手数料がかりません。

寄附金の控除 ● 個人寄附の方は、「所得控除」または「税額控除」のいずれかを選択することができるようになりました。
※税額控除による控除額については、所得・居住地等により異なりますので、ご不明な点はお近くの税務署へお問い合わせください。
● 法人寄附の方は、「一般損金算入限度額」と別枠で「特別損金算入限度額」まで損金算入が認められます。

加盟競技団体

活動紹介

一般財団法人 北海道剣道連盟

当連盟は、1952年(昭和27年)の設立で来年70周年を迎えます。昭和54年に法人化され、道内の114団体と15の連絡協議会で構成されています。

活動の目的は剣道(居合道、杖道を含む)の普及発展に必要な事業を行ない、広く道民に剣道精神を涵養し、併せて心身の健全な育成を図ることを目的としています。

少年剣道の部門では、道内全域から小学生が集う赤胴大会(約160チーム、選手千名)、中学生の錬成大会(約140チーム、選手700名)を開催。成年の部門では、段別大会、高齢者大会、各地域対抗の団体優勝大会などのほか、国体などの全国大会につながる各予選会等を開催し剣道の振興を図っております。

北海道スポーツ少年団

活動紹介

釧路市スポーツ少年団

釧路市スポーツ少年団は、52団体、約1000人の団員で構成されています。少年団の交流を通じ子どもの健やかな心身を育むため、年数回の交流事業を行っております。

昨今は密を避けながらの活動が求められており、釧路市スポーツ少年団も様々な事業の形を模索しております。

その一環として、新しい様式のスポーツ交流会やジュニア・リーダースクールを開催しましたので紹介いたします。

スポーツ交流会は通常は体育館開催ですが、今回は距離を保つため屋外の陸上競技場を貸し切り、それに対応して種目もフットベースボールやリレーなど空間を広く使える競技になりました。

ジュニア・リーダースクールは通常は1泊2日のところ、隔日開催で行い、ジュニア・リーダー認定に必要な残りの時間はレポート提出にて補填する形式で行いました。

今後も事業開催への課題は出てくると思いますが、子ども達のスポーツや人に接する機会を損なわないため、少年団の発展に努めてまいります。



密を避けた白熱の屋外スポーツ！



レポート形式を取り入れた新しいジュニア・リーダースクールの形式

胆振管内スポーツ少年団協議会

第18回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会胆振予選大会の開催

令和2年8月8日(土)室蘭市体育館で大会を開催しましたが、この大会で優勝することにより全道大会への出場権を手にすることが出来る大切な大会です。

開催にあたって、春先よりコロナウイルス感染拡大の懸念から遵守事項を定め、事前来場者名簿の提出や大会場に入場する際には検温・消毒を実施し、二重・三重の感染防止対策を図り開催しましたが、感染者の発生がなかったことに安堵しております。



試合風景



開会式風景

選手達は、思うような練習や大会も出来ずストレスも溜まっていた中での大会に、元気ハツラツな好プレーを連発しコートを走り回っていました。

優勝は男女共に室蘭市スポーツ少年団のWIN海陽でしたが、コロナ禍により全道大会が中止になり残念でしたが、令和3年度は開催されることを祈っています。

北海道スポーツ協会は「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。



相談者

スポーツにおける「暴力行為」・「ハラスメント(セクハラ・パワハラ等)」・「ドーピング違反」・「不適切な経理」などに関する相談

団体等への調査・事情聴取などを行い、結果を報告



北海道スポーツ協会
相談窓口

相談窓口

書面による郵送・電話・FAX・E-mailのいずれかの方法でご相談ください。

公益財団法人 北海道スポーツ協会 総務・会計課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

TEL:011-820-1701 FAX:011-833-0705

E-mail: info@hokkaido-sports.or.jp

※担当者が不在の場合は、後日こちらからご連絡をさせていただきます。

総合型地域スポーツクラブ

活動紹介

NPO法人びふかスポーツクラブ

2014年2月に法人格を取得し(2008年設立)、現在8年目を迎えました。町のスポーツ協会や、スポーツ推進委員、スポーツ少年団指導者など多くの方の協力のもと幼児から高齢者までがスポーツ・運動に親しめる事業を実施しています。

なかでも特徴的なプログラム「スポチュニティ」は子どもたちの運動能力向上を目的とした、遊びながら体を動かす楽しさを感じられるクラブ独自のプログラムです。

また、美深特有の自然環境を活用し、自然体験を通じた郷土学習の機会としてアウトドア事業を展開しています。今後も1人でも多くの住民にスポーツ・運動が楽しいと思ってもらえるような活動をしていきたいと思っています。



Kids (スポチュニティ)



りとり★きっずスキー教室



りとり★きっずスポチュニティ



鮭観察川下りツアー (アウトドア事業)

びほろスポーツクラブBeet

「多種目・多世代・多志向」

びほろスポーツクラブBeetは、平成22年3月に誕生し、令和2年で10周年を迎えました。設立当初から現在まで、毎年約1000名の会員登録を受け、幅広い年齢層に親しまれています。会員は主に、少年団やサークル単位の登録が多く、野球・陸上・ラグビー・ミニバレー・水泳・剣道・卓球・テニス・パークゴルフ・レクダンスなど、幼児から高齢者まで多種目、多世代にわたり活動しています。

教室やイベントも積極的に開催しており、競技的なスポーツから、健康増進や仲間づくり、生涯スポーツの充実など、参加者それぞれのライフスタイルに応じた活動ができます。今後も、会員の皆さん、そしてまだ加入されていない方へむけても、「やってみたい!」気持ちを応援し、形にできるクラブでありたいと考えています。



「おそとdeBeet!! ウォークラリー」
コロナウイルス対策をとって行われた屋外活動のみの教室の一コマです。



「キッズ☆スケート教室」
幼児50名がオリンピックと一緒にスケートを楽しみました!



「町民体力測定会」
約100名の会員の皆さんが、5種類の体力測定で汗を流しました!

一般社団法人旭川緑が丘スポーツクラブ

2年間の準備期間を経て、平成27年2月15日に「緑が丘スポーツクラブ」が設立し今年で6年目を迎えます。平成29年7月31日には法人格を取得し、クラブの信頼度を高めるべく、事業を通して組織の強化に力を入れてきました。

特に、「子どもゆめ基金」の補助を受け「親子ふれあい交流事業」を5地区市民委員会・PTA・スポーツクラブで実行委員会を組織し、スポーツを通して親子の触れ合いや絆を深め、子どもから



緑が丘親子ふれあい交流事業「秋を楽しむ」

高齢者の世代間交流を推進してきました。

また、令和元年11月1日には、地域コミュニティ施設「緑が丘地域活動センター」が新設され、その指定管理を任せ今年で2年目が終わろうとしています。

「仲間づくり」「体力づくり」「生きがいくくり」を理念に据え、スポーツを通して地域の活性化に寄与するスポーツクラブを目指していきたいと思っています。



親子ふれあい交流事業「冬を楽しむ」～雪中運動会～



緑が丘スポーツクラブ多世代交流「卓球大会」

第9回 北海きたえーるカップ フットサル大会!!

開催月日 2021年1月11日(月・祝)

開催場所 北海道立総合体育センター メインアリーナ

当協会では、2012年より開始した「こどもの体力・運動能力向上事業」の1つとして、フットサル大会を開催しており、大会運営を一般社団法人エスポラダ北海道スポーツクラブに委託し、ホクレン農業協同組合連合会様と北海道コカ・コーラボトリング株式会社様にご協賛をいただいております。



今年で第9回目を迎えた本大会には、総勢31チーム、284名の子供たちが参加しました。



U-12の部優勝 One Eight FC



U-8の部優勝 FC Kitago PIVO



白熱したPK戦!



U-8の部でエスポラダ北海道フットサルスクールのチームが準優勝しました!



試合の時以外はマスクを着用しました!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、試合毎の消毒作業はもちろん、保護者の方の観戦はご遠慮いただき、アリーナ内が密とならないようカテゴリーを午前と午後に分けて分散させるなど、感染防止対策を徹底して開催いたしました。

来年度は本大会が創設されて10年目の記念大会となります。

記念に残る大会にしたいと考えておりますので、JリーガーやFリーガーを目指すたくさんのお子さんの参加をお待ちしております。

好評発売中 スポーツ応援米 ゆめぴりかブレンド



北海道米の最高峰「ゆめぴりか※」とふっくら食感が自慢の「ふっくらんこ」をブレンド。冷めてもおいしいので、お弁当やおにぎりにもおすすめです。

※「北海道米の新たなブランド形成協議会」で定めた、厳しい品質基準に若干満たない「ゆめぴりか」を主に使用しています。

10kg・5kg・無洗米5kgがございます。



こどもの元気を応援! スポーツ応援米

この商品の売上の一部(1kg×1円)を(公財)北海道スポーツ協会に寄付し、北海道のこどもたちの心と体を育てるスポーツ振興に役立てています。

発売当初からの累計寄付額

10,653,913円

どんどん食べて応援をお願いします! ※令和2年3月末迄



1kg=1円を北海道のスポーツキッズの為に役立てています。

全道のホクレンパールライス商品の取り扱い店舗で好評発売中!

発行

公益財団法人 北海道スポーツ協会

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内

TEL (011) 820-1701 (代表) FAX (011) 833-0705

道スポ協及び関連ホームページアドレス

- 公益財団法人 北海道スポーツ協会 <http://www.hokkaido-sports.or.jp/>
- 北海道立総合体育センター 北海きたえーる <http://www.kitayell.jp/>
- 公益財団法人 日本スポーツ協会 <http://www.japan-sports.or.jp/>
- 公益財団法人 スポーツ安全協会 <http://www.sportsanzen.org/>
- 公益財団法人 北海道スポーツ協会メールアドレス info@hokkaido-sports.or.jp

仲間と一緒に楽しく スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

《上記保険の一括契約補償制度》

4名以上の
団体でご加入
ください。

対象となる事故

保険期間

掛金

補償内容

- 団体での活動中 ● 団体活動への往復中
- 毎年4月1日午前0時から、翌年の3月31日午後12時まで
- 加入手続日が4月1日以降の場合は、加入手続日翌日午前0時より有効。終期は翌年3月31日午後12時まで
- 掛金（1人年額800円～11,000円）は、団体の活動内容・年齢構成等の加入区分によって異なります。
- 入院・通院は1日目から補償されます。
- 補償保険金額は、加入区分によって異なります。

《資料の請求・内容照会は下記までお願いします。なお、日・月・祝祭日は休みです。》

公益財団法人スポーツ安全協会 北海道支部

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内

TEL & FAX 011-820-1709

HPアドレス <http://www.hokkaido-sports.or.jp/> 【（公財）北海道スポーツ協会HP内】



mizuno.jp 0120-320-799



建物の「ライフサイクルコストの最適化」という観点から、
資産価値と収益性の向上を実現します。

まずは検索を 検索

快適をもっと、最適をずっと。
日本管財株式会社
<https://www.nkanzai.co.jp>

<お問い合わせ先>

北海道支店 〒060-0004 札幌市中央区北四条西5丁目1番地 TEL: 011-205-5641

●本社所在地: 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-10 御屋ビルディング

●本店所在地: 〒662-8588 兵庫県西宮市六湛寺町9-16

○建物管理運営事業（ビル管理業務、保安警備） ○住宅管理運営事業 ○環境施設管理事業
○不動産ファンドマネジメント事業 ○その他の事業



お困り事がございましたらぜひご相談ください

表彰・記念品専門店 少ロットでもまずはご相談ください

株式会社 **オリジナルHOTTA**

〒060-0031 札幌市中央区北1条東9丁目11-46

TEL (011) 211-4147 FAX (011) 211-4148

<http://www.o-hotta.com>